

AI を活用した自治体相談業務支援サービス



AI相談パートナー



『AI相談パートナー』は、自治体における住民相談を対象に、音声認識や生成AI等のAI活用により、相談員の業務を支援するトータルサービスです。

利用シーン

対面相談



会話での
音声

電話相談



電話の音声

音声入力



相談後に音声入力

訪問相談等



訪問時の
音声録音データ

相談中の画面

画面には「A10 会話記録」と表示され、開始日時、終了日時、相談者、相談内容などが確認できる。会話履歴には、相談員からのメッセージと利用者からの返信が並んでいる。右側の「ガイドンス」メニューには「児童相談所」「アザ」「怪我」「あざ」などの項目がリストアップされている。

1 会話内容をリアルタイムにテキスト変換

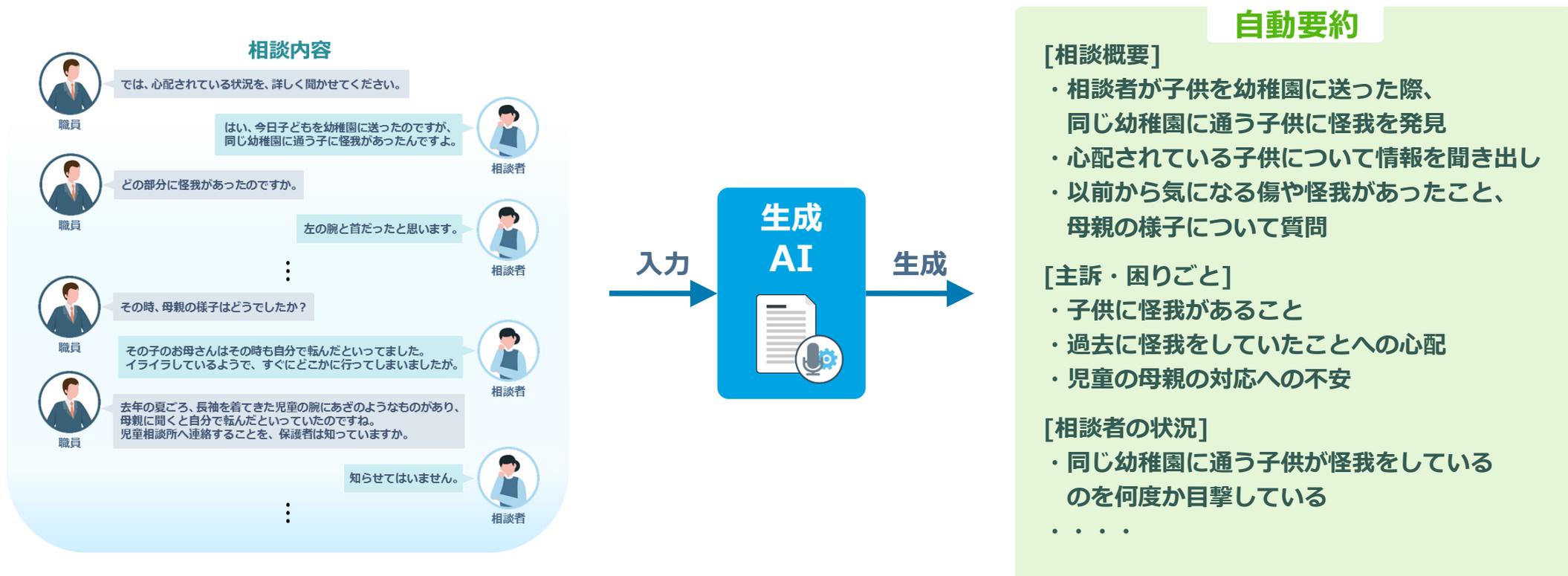
2 確認が必要な内容を表示、会話内容との紐づけで記録票作成の省力化が可能

3 発話された言葉に反応して、必要となるノウハウを表示してサポート【ガイドンス機能】

4 LGWAN内でのサービス提供でセキュリティ確保

生成AIで見えてきた、相談支援の理想のカタチ

スムーズな記録票作成であなたの仕事をサポート



先行モニターの利用者様からは「記録票作成時間が8割～9割削減できる」とのご評価をいただいております。
『デジタル田園都市国家構想交付金』の活用実績もございます。ぜひご検討ください。



詳しい情報はこちら

<https://www.ines.co.jp/service/ai-consultation-partner.html>

株式会社アイネス 営業本部
dx_sales@ines.co.jp

